

# 封戸保育園 だより

2019  
(令和1年)

7 月

No. 579

【編集・発行】  
封戸保育園  
0978-22-3677



- ◆6月26日と観測をはじめから一番遅い九州北部の梅雨入りだったそうです。
- ◆気温も上がり先週から蒸し暑い日が続いています。
- ◆天気の話をするとき、雨が降らなかったら困る。雨が Continuing しても困る。
- ◆何を基準にと考えたとき全て「自分にとって都合が良い・悪い」ということだと考えさせられます。
- ◆「咲いているのは 今だがいま 咲いたのではないのだ」(東井義雄詩集より)
- ◆『「いま ここ」で結果とい

- う花が咲いているのは、私の努力とともに、どれだけ多くの「お蔭さま」があったかそのことを忘れてはいけませんよ』
- ◆保育園はたくさんの「人」が関わっています。
- ◆保育園の職員だけで日々の保育が出来ているわけではありません。
- ◆保育園に関わる全ての人々が、「子どもたちのため」と気にかけて、声をかけてくれます。
- ◆そのことを忘れてはいけませんよ』
- ◆「いま ここ」で結果とい



ご近所のおいしいちゃんから、野菜をいただきました。採れたてのダイコンや葉物野菜です。お礼を言いながらお話していると、「無農薬だけが取り柄の野菜やけんなあ。孫に食べさせるのは安全な野菜にしたいけんなあ。それと教えてやりたくてな。いのち」について。種まいて、苗植えて花が咲いて、実がなって自分たちの口にはいるんやということをお身にできることで教えるにはこれが一番身近でよかったんや。」

その言葉に、これこそ私たちが子どもたちに伝えたいことなんだと思いました。おいしいちゃんのお孫さんを思う気持ちとそれ故に畑へと向うその思いに胸が熱くなりました。いただいた野菜は、その思いも重なってとても美味しかったです。

保育園からも折に触れ伝えていっています。  
「いのち」について・・・

**食前の言葉**  
 おおくのいのちとみなさまのおかげにより、このごちそうをめぐまれました。  
 ほかにごおんをよろこび、ありがたくいただきます。

**食後の言葉**  
 とうといおめぐみをおいしくいただき、ますますごおんほうしゃにつとめます。  
 おかげでごちそうさまでした。

保育参加の時に、保護者の方もご経験があると思います。上記の「食前の言葉」「食後の言葉」を昼食の時に言ってから食べ始めたり、ごちそうさまをしたりしています。子どもたちには、難しい言葉だと思えます。でもこの言葉の中には、「いのち」に対する感謝の気持ちがこめられています。言葉での感謝と実生活の中で体感する「いのち」について、いつの日か、なにか感じてくれるといいなと考えています。

今年度のアンケート調査でも、ほとんどのご家庭が朝ごはんを食べさせてくださっているので安心しました。「食」から「いのち」への繋がりは身近で大切なことですね。

## おたんじょうび おめでとう!

今月は6名のお友だちが  
お誕生日を迎えます

31	30	29	28	27	26	25	24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	7月行事予定	
水	火	月	日	土	金	木	水	火	月	日	土	金	木	水	火	月	日	土	金	木	水	火	月	日	土	金	木	水	火	月		
							誕生会					避難訓練				海の日			月・星	お泊り保育				七夕								